

団体番号	151
------	-----

平成 30 年 / 〇 月 23 日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市新生3丁目4-2

団体名 一宮市聴覚障害者協会

代表者 職・氏名 会長 富坂 健之

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	聴覚障害者と市民との交流事業		
2 事業の分野 〔主たる分野を一つ 選択し、○で囲んで ください。〕	保健・医療・ 福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	181,800 円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	272,700 円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	272,700 円
当該事業によって得られる収入 (c)	0 円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	181,800 円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。



一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	一宮市聴覚障害者協会		
市内事務所の所在地	〒491-0912 一宮市新生3丁目4-2		
代表者職・氏名	会長 富板 健之		
設立年月	25年	4月	構成員の人数 43人
U R L	http://		
連絡先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 富板健之		
	電話		F A X 0586-46-2272
	E-mail		
団体の目的	聴覚障害者の自立及び社会参加に関する事業を行うことにより、聴覚障害者の社会的地位の向上と福祉増進を図ること、また、公共の福祉に寄与することを目的とする。		
主な事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 愛知県委託による聴覚障害者福祉に関すること 2. 聴覚障害者の社会参加と福祉の促進に関すること 3. 聴覚障害者の教育・文化・生活・健康促進に関すること 4. 聴覚障害者に関する調査・研究に関すること 5. 手話通訳者等の養成と指導並びに手話普及に関すること 6. 会員相互の共済に関すること 7. その他目的を達成するために必要なこと 		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・厚労省手話奉仕員養成講座 ・厚労省手話通訳者養成講座 ・福祉実践教室 ・各種講演会&学習会 ・わっしょー祭り ・福祉とボランティア展 		
今年度予算額	1,439,915円	昨年度決算額	1,077,158円
条例第2条第3項に掲げる要件について	すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称:) ・ 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

団体名	一宮市聴覚障害者協会
事業の名称	聴覚障害者と市民の交流事業
事業の内容	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 31年 4月 1日 ~ 32年 3月 31日</p> <p>(2) 実施場所 市内公共施設 一宮本町アーケード</p> <p>(3) 受益対象者 市内在住の聴覚障害児・者と聞こえる人</p> <p>(4) 実施体制 ろう協役員7名と他団体役員がサポートに入り、企画・運営を行う。 企画内容により、外部講師や手話通訳者と取り組む。</p> <p>(5) 具体的な内容 交流会を開催し、地域での活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流会 季節に合わせた企画の場で、より多くの市民と聴覚障害者との交流を図る。 ・地域行事での活動 「ワッシューいちのみや」・「福祉ボランティア展」などの場を利用し、手話にふれあう機会を設ける。 ・学習会 聴覚障害者への理解と周知をより深めるため講演会や学習会を設ける。 <p>聴覚障害者への理解を深めるため、また、手話を広く親しんでもらうため、それらをアピールする機会をチラシ等で事前にPRし、多くの市民の参加を募る。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>市主催「ワッショーいちのみや」に参加することで聴覚障害者と聞こえる人たちとの交流の場が増え、回を重ねる度に理解度・認知度が高まりつつある。</p> <p>よって、この機会を継続し、より多くの市民とふれあい、聴覚障害への理解やコミュニケーションの充実を図っていきたい。</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>【目指す地域社会像】(目的)</p> <p>“聞こえない人、聞こえる人が共に生きる社会”が当たり前になる地域を目指している。そのためには先ず、市民の皆さんとの出会う場や手話にふれあう機会を設けること。さらに手話の習得がない時代背景から、教育や情報を満足に受けられなかったろう高齢者世代にも楽しさや喜びを共有できる事業をし、さらに地域とのつながりを深められればと考える。</p> <p>【地域課題】</p> <p>一般市民の聴覚障害者への理解が十分ではなく、社会全体に確立はされてはいない。</p> <p>【事業実施による効果】</p> <p>この事業を通して、①一般市民への理解と周知、②聴覚障害者の自立と社会参加、③地域とのつながり、が見込まれる。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>聴覚障害者への理解促進のためには、聴覚障害者と市民が交流するこの事業は、公益性が高いと考えられるため。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期(月)</p> <p>H31.4月～</p> <p>7月</p> <p>10月</p> <p>3月</p>	<p>内 容</p> <p>交流会 (～H32.3)</p> <p>「ワッショーいちのみや」</p> <p>「福祉とボランティア展」</p> <p>「講演会」</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 一宮市聴覚障害者協会

事業の名称 聴覚障害者と市民の交流事業

収入

科 目	金額（円）	内 訳
一宮市支援金	181,800	
事業収入	0	
自主財源	90,900	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他（ ）
計	272,700	

支出

科 目	金額（円）	左記のうち 支援金算出額（円）
報償費	114,000	114,000
旅費	36,000	36,000
印刷製本、消耗品費	60,000	60,000
食糧費	2,700	2,700
通信費、手数料	10,000	10,000
備品費		
人件費		
使用料、賃借料	50,000	50,000
その他		
計	272,700	272,700

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	114,000	外部アドバイザー @8,000*6回*2名=96,000 外部アドバイザーの手話通訳 @3,000*6回*1名=18,000
	114,000	
旅費	36,000	外部アドバイザー @2,000*6回*2名=24,000 外部アドバイザーの手話通訳 @2,000*6回*1名=12,000
	36,000	
印刷製本、 消耗品費	60,000	消耗代 @10,000 印刷代 @10,000 材料費 @40,000
	60,000	
食糧費	2,700	飲み物 @150*3名*6回=2,700
	2,700	
通信費、 手数料	10,000	法被クリーニング代@10,000
	10,000	
備品費※2		
人件費		
使用料、 賃借料	50,000	会場費 @5,000*10回=50,000
	50,000	
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを（ ）書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000円×5h×2人=10,000円 (@900円×5h×2人=9,000円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。